



2019年度赤十字血液シンポジウム

# 輸血シンポジウム2019 in 九州

日時：令和元年 **8月31日(土)** 13:30～17:00  
(12:30 開場)  
会場：アクロス福岡 イベントホール

テーマ：『いついかなる時でも、安全な輸血を…』

## 【講演】

座長：日本赤十字社九州ブロック血液センター 松山 博之

1. 輸血後の症状・兆候と鑑別診断 熊本大学病院 輸血・細胞治療部 米村 雄士
2. 血小板輸血時の安全確認 ～医療機関での細菌感染を防ぐ試み～  
東京大学医科学研究所附属病院 セルプロセッシング・輸血部 長村 登紀子
3. 安全な輸血看護を目指して ～セル看護提供方式®の中での取り組み～  
麻生飯塚病院 看護部 樋口 圭子

## 【情報提供】

1. 輸血副作用の現状と課題 日本赤十字社血液事業本部 後藤 直子
2. 血液センターからのお願い 日本赤十字社九州ブロック血液センター 石田 忠三

## 【特別講演】

座長：神奈川県赤十字血液センター 藤崎 清道

災害医療の歩みと災害時の輸血医療 熊本県赤十字血液センター 井 清司

主催：日本赤十字社九州ブロック血液センター

後援：日本医師会、日本薬剤師会、日本病院薬剤師会、日本看護協会、日本臨床衛生検査技師会、  
日本輸血・細胞治療学会

<認定制度> 本シンポジウムでは、以下の認定制度の単位が取得できます。

- ◆ 日本医師会生涯教育制度
- ◆ 日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度  
もしくは日病薬病院薬学認定薬剤師制度
- ◆ 日本輸血・細胞治療学会等が指定する認定制度

ホール内の温度設定には注意を払っておりますが、  
空調の都合上、冷えすぎる場合がありますので、  
寒いのが苦手な方は**上着等の準備**をお願いします。



## 入場無料

事前の参加登録が必要です  
登録方法は裏面を参照してください

<事務局>

日本赤十字社九州ブロック血液センター学術情報課  
〒839-0801 福岡県久留米市宮ノ陣3-4-12  
TEL：0942-31-8983 (学術情報課直通)

## 【講演企画趣旨】

### 講演1 「輸血後の症状・兆候と鑑別診断」

熊本大学病院 輸血・細胞治療部 副部長（日本輸血・細胞治療学会認定医） 米村 雄士 先生

日本赤十字社には年間約1,500件の有害事象が報告されます。その中の45%は重篤例の多いアナフィラキシー(ショック)や血圧低下、呼吸困難です。稀ではありますが、細菌感染も発生します。副作用を早期に発見し、重症化を回避するにはベッドサイドでの迅速かつ的確な診断と治療が不可欠！今回は輸血開始後の症状や兆候による鑑別診断のポイントを整理していただきます。

### 講演2 「血小板輸血時の安全確認 ～医療機関での細菌感染を防ぐ試み～」

東京大学医科学研究所附属病院 セルプロセッシング・輸血部 部長 長村 登紀子 先生  
血液内科 助教 加藤 せい子 先生

日本赤十字社では、血液製剤への細菌汚染回避のため様々な安全対策を実施しています。しかし、無症候性菌血症が疑われる献血者の存在も含め、細菌混入を完全に排除することは不可能で、血小板製剤の細菌汚染による死亡事例も報告されています。外観試験では異常を認めない場合もあるため、外観確認とともに輸血開始後の患者観察も不可欠です。今回は輸血開始後に血小板製剤の凝集を発見したことにより、菌血症の重篤化を回避できた症例をご報告いただき、併せて血小板輸血時の安全確保対策をご提言いただきます。

### 講演3 「安全な輸血看護を目指して ～セル看護提供方式®の中での取り組み～」

麻生飯塚病院 管理師長兼東6階病棟師長 樋口 圭子 先生

セル看護提供方式®とは、看護師の「動線」に着目し、改善手法を用いて動線のムダを省き「患者さんに寄り添った看護をすることで患者さんに関心を寄せる」を実現する看護サービス提供システムです。患者さんのそばにいて異常の早期発見につながり、安全な輸血看護を実施することが可能になります。セル看護提供方式®はもちろん、輸血に関するスキルの習得や臨床現場での取り組みについてもご紹介していただきます。

### 特別講演 「災害医療の歩みと災害時の輸血医療」

熊本県赤十字血液センター 所長（熊本県災害医療コーディネーター） 井 清司 先生

平成の30年間には、阪神・淡路大震災や東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨災害、北海道胆振東部地震など多くの大規模災害が発生しました。今後発生が予想される南海トラフ地震など大規模かつ広域的な災害に際して、どのように輸血医療の提供・継続を確保するのか？行政との連携も含め、皆さまと共に考えます。

## 【事前登録について】

輸血シンポジウム2019

検索



- ◆登録方法：【輸血シンポジウム2019】にアクセスしてご登録ください。  
九州BBCホームページ(<https://www.bs.jrc.or.jp/bc9/bbc/>)の【輸血シンポジウム2019】バナーもしくは右のQRコードからもアクセスできます。
- ◆登録締切：令和元年8月16日（定員になり次第、締切らせていただきますのでご了承ください）
- ◆登録番号：登録が完了しましたら、登録番号を返信いたします。当日受付にて登録番号を確認しますのでご持参下さい。なお、複数名でご登録された場合は同じ登録番号になります。
- ◆注意事項：事前登録がない場合、定員の都合上、入場をお断りする場合がありますので、事前のご登録をお勧めいたします。

## 【アクセス】



- <飛行機をご利用の場合>  
「福岡空港駅」から「天神駅」まで地下鉄空港線で11分
- <新幹線・JR線をご利用の場合>  
「博多駅」から「天神駅」まで地下鉄空港線で5分
- <地下鉄空港線をご利用の場合>  
「天神駅」16番出口から徒歩3分  
＊地下鉄空港線天神駅16番出口から、  
アクロス福岡地下2階へ直接入館できます。
- <地下鉄七隈線をご利用の場合>  
「天神南駅」5番出口から徒歩3分
- <西鉄大牟田線をご利用の場合>  
「西鉄福岡天神駅」から徒歩10分
- <バスをご利用の場合>  
「アクロス福岡・水鏡天満宮前（旧市役所北口）」  
バス停から徒歩0分  
「天神4丁目」バス停から徒歩3分  
「中央郵便局前」バス停から徒歩5分